
もっと遠くまで

ことり

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

もつと遠くまで

【Nコード】

N3342L

【作者名】

ことり

【あらすじ】

誰にでもたった一度しか訪れない青春という時間

長い人生で一瞬とも言えるその若い時代を吹奏楽だけにかけた

信頼する仲間とただ一つの目標へ向かって…

プレリユード

さっきまでホール全体を揺らすかのように激しかったステージが一転して静まり返った。

静寂の中、ひっそりと奏でられたユキの優しいピアノの音がホルの隅々まで届き、昂っていた客席の心を浄化するよう。先生の指揮も穏やかに、まるで水面を波紋一つ立て無い様そつと撫でるみたいだった。

僕がふつ．．．と周りを見ると木管、金管、打楽器。舞台に乗っている仲間が僕を見ていた。

「大丈夫、大丈夫、大丈夫」

みんなの瞳はそう言ってくれている気がした。

それはソロが失敗することを案ずる祈りではなく僕への信頼。ステージ上の誰もが僕が最高の演奏をすると確信していた。そんな、みんなの暖かい想いを感じた僕の口元は自然に笑みを浮かべていた。

僕は楽器を構えて先生を見据える。と同時に先生も真っ直ぐ僕の事を見る。

「宮下！我慢しないで思いっきり吹け！！」

先生の気持ちをはっきりと伝わってきて、僕はゆっくりと。

深くたつぷり息を吸い込んで宙へ向かった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3342/>

もっと遠くまで

2010年10月13日11時26分発行